Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

会長 伊東 和幸　幹事 説田 賢哉
■ 例 会 場　L'AUBE kasumigaura TEL.029-875-8888
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-south-rc.com
■ Eメール　t_minami@lapis.plala.or.jp

2022～2023年度
国際ロータリーテーマ

イマジン ロータリー

2023年4月11日　28号

2023年3月28日　第3例会報告

地区HP　地区行事予定

1．点　　鐘　　伊東和幸会長
2．ロータリーソング斉唱（黙唱）
　奉仕の理想
3．ご来賓のご紹介　　伊東和幸会長
4．財団表彰伝達式
5．米山記念奨学生カウンセラー委嘱状交付
6．会員異動のご報告
7．幹事報告
8．委員会報告
9．ニコニコBOXの発表　　山口裕由副ＳＡＡ
7．来賓卓話
　阿見アスリートクラブ
　理事長　楠　康夫 様
8．出席状況報告　　出席委員会
9．点　　鐘　　伊東和幸会長

（司会進行：井坂雄祐ＳＡＡ）

本日のプログラム
18時から例会，例会終了後 観桜会です。

次週のプログラム
4月18日(火)の例会は，一般社団法人 土浦青年会議所 杉田純一理事長，矢口悟司専務理事をお迎え致します。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
85	59	4	74.68	10・12・15	17	5	81.01

【財団表彰】

説　田　賢　哉　幹事

前回に引き続き，ポール・ハリス・フェローの財団表彰をさせて頂きます。

ＰＨＦ　　青木規幸会員・井坂公一会員

ＰＨＦ１　井坂雄祐会員・的場弘幸会員

ＰＨＦ６　今泉孝之会員

【米山記念奨学生カウンセラー委嘱状交付】

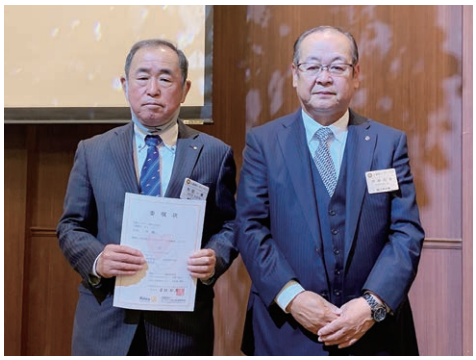
カウンセラー：杉田一男会員

奨学生：ニカ，アレクサンドル

出身国：カナダ

期　間：2023 年 4 月 1 日～ 2024 年 9 月 30 日

筑波大学大学院 修士１年



【会員の異動のご報告】

① 異動　近畿日本ツーリストつくば支店支店長

松本圭司会員→山岡朋和さん

② 異動　明治安田生命　土浦南営業部　山崎絵里会員

③ 異動　明治安田生命　つくば支社　坂根徹会員

【松本圭司会員挨拶】

皆様，こんにちは。

この度，４月１日付きを持ちまして福島支店に配属となりました。

コロナ禍の３年という本当に短い間ではございましたが，色々とお世話になりました。唯一行けた伊豆の旅行が良い思い出となりましたが，残念だったのは台湾旅行にご一緒出来なかった事です。後任の山岡も頑張って参りますので，今後とも宜しくお願い致します。ありがとうございました。

【山岡朋和さん挨拶】

皆様，こんにちは。

４月１日よりつくば支店に着任致します山岡と申します。

旅行業界の動きもかなり活発になって来ました。台湾旅行という重要なミッションを承っておりますので，引き続き宜しくお願い致します。

【山崎絵里会員挨拶】

皆様，こんにちは。

これから土浦について皆様に教えて頂けるという時に転勤となって非常に残念です。後任には前川が入会させて頂きますので引き続き宜しくお願い致します。ありがとうございました。

【坂根徹会員挨拶】

皆様，こんにちは。

４月からは松山に行きます。こちらで学んだ事を松山でも生かしていきたいと思っております。短い間でしたが大変お世話になりました。

【委員会報告】

職業奉仕委員会　　大　山　直　樹　委員長

今月の初めにご案内致しましたが，優良事業所見学会のお知らせですが，締め切りが今月末となります。多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。

【来賓卓話】　　阿見アスリートクラブ　理事長　　楠　　康　夫　様

毎年，土浦南ロータリークラブの皆様には，阿見アスリートクラブの活動報告の機会を頂き，誠にありがとうございます。お陰様を待ちまして，当クラブも 24 年目の事業を進めております。これも，クラブを支えて下さっている皆様のご支援のお陰と感謝申し上げます。

３年に渡って続くコロナの影響で世の中の流れが変化しながら進んでいます。また，ロシアのウクライナ侵攻による戦争，世界的な経済混乱もあり大変な年でもあった 2022 年度，その中でもクラブ創造事業は止まらず，確実に競技実績，事業の回復，人の成長，事業の発展と活躍が進んだ年になりました。

2020 年に設立したトップチーム SHARKS が過去最高の活躍をしました。阿見 AC アワーズ 2022 年メンバーオブザイヤーに選ばれた，飯島陸斗が日本選手権 1500 m準優勝とても良いレースでした。楠康成が，日本選手権で世界選手権にもう一歩に迫りました。栃木国体 3000m 障害優勝，2000 m障害日本最高記録達成，大活躍でした。また，南スーダンから来た好青年，グエムアブラハム選手が５月に来日，クラブ職員として加入しました。オレゴン世界陸上への出場，デンカチャレンジの活躍をはじめとして，SHARKS の一員としてのイベントゲスト，

南スーダンの為の啓蒙活動等，精力的に動きました。真面目で紳士で，シャイなアブラハム選手のこれからの成長と活躍が楽しみです。

「事業の再開とチャレンジの年，中止になっていたイベントが再開」
・昨年中止した All Comers Cup を今年無事開催し，400 名近い参加者で大盛況。
・クラブ合宿事業，夏（静岡県裾野市）参加者 18 名　冬（千葉市白子町）38 名で実施。
・阿見町協働事業の阿見町マラソン大会が 3 年ぶりに開催，運営協力。
新しい指導教室・イベントに挑戦
・昨年阿見町の委託事業でスタートした，アクテイブステーションをクラブ事業に移行し，会員制（平日の午前中実施）として事業化。
・教師の働き方改革，部活支援モデル事業。みどりの学園義務教育学校陸上部指導への協力。
・第 1 回あみスポーツフェスタにも委託事業としての協力をスタート。
　定期練習会以外の事業がやっと 3 年ぶりに動き出したことが本当に嬉しく,改めて地域貢献,社会貢献の大切さを感じることが出来ました。

　定期練習会は，2020 年 21 年は大変厳しかったのですが，コロナ禍でも事業を止めずに続けてきました。2022 年は，止まっていたイベント事業ですが，感染対策を取りながら一気に再開いたしました。事業も動き出しクラブとして本格的に活動を取り戻していった年となり，やっとコロナ禍からの回復傾向になってきたことを嬉しく思います。

　引き続きクラブのご理解ご支援をお願い申し上げます。今後も 100 年以上続くクラブを目指し，皆様と共に成長して参りたいと思います。
　最後となりましたが，2023 年のすべての皆様のご活躍とご発展を祈念して，今年度の報告と致します。